

2026年度男子U15 ナショナル選手の選考【12名】

【I】競技会による選考

1. 顕著な実績を収めた者
2. 全日本ジュニア2部個人総合優勝者（中2～中3）
3. 全日本ジュニアAクラス 個人総合優勝者（小学生～中1）

※【I】競技会による選考が空位の場合は、【II】トライアウトによる選考とする。

【II】トライアウトによる選考（トライアウト参加資格【32名程度】）

- A. 中学生各学年2名
- B. 小学生2名
- C. 全体より若干名

トライアウト参加資格は以下の通りとする。

【中学3年：定員8名程度】

- | | |
|----------------|--------|
| ① R7年度U15ナショナル | 【4名】 |
| ② 中学3年：ジュニア2部 | 【上位3名】 |
| ③ 中学3年：強化部推薦 | 【若干名】 |

【中学2年：定員8名程度】

- | | |
|-----------------|--------|
| ① R7年度U15ナショナル | 【3名】 |
| ② 中学2年：ジュニア2部 | 【上位2名】 |
| ③ 中学2年：ジュニアAクラス | 【上位1名】 |
| ④ 中学2年：強化部推薦 | 【若干名】 |

【中学1年：定員8名程度】

- | | |
|-----------------|--------|
| ① R7年度U15ナショナル | 【1名】 |
| ② 中学1年：ジュニアAクラス | 【上位4名】 |
| ③ 中学1年：強化部推薦 | 【若干名】 |

【小学生：定員8名程度】

- | | |
|-------------------|--------|
| ① R7年度U15ナショナル | 【1名】 |
| ② 小学生：ジュニアAクラス | 【上位4名】 |
| ③ 小学5年以下：ジュニアBクラス | 【上位2名】 |
| 小学生：強化部推薦 | 【若干名】 |

※全日本ジュニア・全国中学校大会終了後に各学年、①から順に選考する。

強化部推薦の枠については、該当者がいない場合は空位とする。

<補足>

- 1) 各選考区分で同点者が出た場合はFIGタイブレークを適用する。
- 2) 競技会名の省略
全日本ジュニア選手権大会および東西決勝大会＝「ジュニア」
- 3) U15ナショナル選手を対象に強化事業を実施する。

令和8年（2026年）度 男子U15ナショナルトライアウト 要項

男子U20ナショナル強化部

1. 期 日 令和8年9月21日(月)～9月23日(水)
※日程については、競技会等の日程の都合上、変更することがあります。
2. 会 場 味の素ナショナルトレーニングセンター体操競技場（東京都北区西が丘 3-15-1）
3. 参加資格 2026年度U15ナショナルトライアウト参加資格参照
4. 費 用 参加料 ¥10,000（※旅費・宿泊費は自己負担）
※前年度U15ナショナル強化選手・強化コーチの旅費・宿泊費は日本体操協会負担する。
※参加料の支払い方法については、出場対象の所属に改めて連絡する。
5. 実施方法 競技会方式にて自由演技を実施する。
※指導者が帯同できない場合は、参加不可とする。
6. 使用器具 セノー社製器具を使用する。跳馬と鉄棒はピットに設置した器具を使用する。

7. 男子U15ナショナルトライアウト適用規則

A. 適用規則と器具の寸度

カテゴリー	適用規則	器具の高さ等
小学生	U-12 男子適用規則 (男子体操競技情報 最新版)	【あん馬】 <u>ジュニア用ポメル</u> 【跳馬】 <u>120cm</u> 【平行棒】 <u>187cm</u> 【その他の器具】 一般ルールと同じ
中学生	中学1年生： U-15 男子適用規則 (男子体操競技情報 最新版)	【跳馬】 中1： 125cm 中2： 135cm(125cmも可) 中3： 135cm 【その他の器具】 一般ルールと同じ
	中学2・3年生： FIGジュニアルール (男子最新版)	

※令和7年(2025年)度トライアウトより、小学生のあん馬については、ジュニア用ポメルへ移行しました。

B. 得点の算出方法

採点者	スコア	評価について
日本体操協会 審判部		採点規則に則り、得点を算出する。
日本体操協会 男子強化部	演技構成 5点 +加点 0.1～1.0	発展性のある構成など、優れた演技構成に対して評価する。
	演技実施 5点 +加点 0.1～1.0	基本技術の正確さ、技の捌き方、スピード・雄大性・柔軟性・美しさ、力強い実施等を評価する。